

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書  
(自 令和 3 年 4 月 1 日 至 令和 4 年 3 月 31 日)

## 1 医療法人の概要

- (1) 名 称 医療法人衆済会
- ① ☐ 財団    ☒ 社団 ( ☒ 出資持分なし ☐ 出資持分あり )
- ② ☐ 社会医療法人    ☒ 特定医療法人    ☐ 出資額限度法人
- ☐ その他
- ③ ☐ 基金制度採用    ☒ 基金制度不採用

(2) 事務所の所在地 愛知県名古屋市中村区竹橋町 35 番 28 号

(3) 設立認可年月日 (昭和)・平成・令和 27 年 4 月 1 日

(4) 設立登記年月日 (昭和)・平成・令和 27 年 4 月 19 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	両角 國男	医師 院長兼任 増子記念病院管理者
常務理事	山崎 親雄	医師 増子クリニック 昂管理者
理 事	増子 美奈子	医師
同	増子 えみ	医師
同	小山 寛一	医師 副院長
同	平岡 直樹	事務長
同	湯澤 由紀夫	医師
同	服部 千鶴	弁護士
監 事	吉野 彩子	弁護士
同	蜂須賀 俊人	司法書士
評 議 員	寺島 洋治	医師
同	高木 弘	医師
同	山本 勝弘	税理士
同	伊東 眞理子	大学教授
同	佐々木 英治	経理課課長
同	植木 常雄	医師
同	太田 成	弁護士
同	田畑 秀智	総務部副部長
同	上村 志磨子	看護師 看護部長
同	安田 香	医師

同	伊藤 恭彦	医師
同	高橋 昇	客員教授
同	木下 裕子	医師
同	渡井 至彦	医師
同	武田 朝美	医師
同	恒川 和男	薬剤師

注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。

2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第47条第1項参照）

3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第49条の4参照）

## 2 事業の概要

(1) 本来業務（開設する病院、診療所又は介護老人保健施設（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）

種 類	施設の名称	開 設 場 所	許可病床数
病院	増子記念病院	愛知県名古屋市中村区竹橋町 35 番 28 号	一般病床 102 床
診療所	増子クリニック 昴	愛知県名古屋市中村区並木 1 丁目 322 番地	

注) 1. 地方自治法第244条の2第3項に規定する指定管理者として管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を[ ]書で記載すること。

3. 介護老人保健施設の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
ますこ訪問看護ステーション	愛知県名古屋市中村区竹橋町 25 番 14 号	
ますこ居宅介護支援事業所	愛知県名古屋市中村区豊国通 4 丁目 38 番地	
豊国ハイツ	愛知県名古屋市中村区豊国通 4 丁目 38 番地	
ますこ訪問介護ステーション	愛知県名古屋市中村区豊国通 4 丁目 38 番地	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を施設の名称の下に【 】書で記載すること。

- (3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

該当なし

- (4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和3年5月27日	令和2年度事業報告の件
〃	令和2年度決算の決定の件
〃	令和2年度剰余金の処理の件
〃	一部定款変更の件

令和4年2月24日	定款変更の件
〃	役員規程改定の件
〃	次年度社員新入社の件
〃	次年度理事・監事選任の件

令和4年3月24日	定款変更の件
〃	役員規程変更の件
〃	次年度社員入社の件
〃	次年度理事・監事選任の件
〃	令和4年度事業計画案及び収支予算案の決定の件
〃	令和4年度中の借入金額の最高限度額の決定の件

注) (5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院又は介護老人保健施設を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。

- (5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

該当なし

- (6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

該当なし

- (7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設

該当なし

- (8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容

前年度指定内容を継続（診療・検査医療機関、新型コロナウイルス重点医療機関）

注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。

(9) その他

肝腫瘍局所治療センターの新設

注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)

〔決算様式3-2〕

法人名 医療法人 衆 済 会

所在地 名古屋市市中村区竹橋町35番28号

※医療法人整理番号 00024

(※ 上記は記載する必要なし)

貸 借 対 照 表

(令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	2,482,383	I 流 動 負 債	391,703
現金及び預金	1,568,711	買掛金	192,270
事業未収金	775,583	未払費用	109,427
たな卸資産	60,904	預り金	24,365
貸倒引当金	△ 4,960	未払法人税等	63,184
その他の流動資産	82,145	未払消費税等	2,457
		その他の流動負債	0
II 固 定 資 産	3,603,844	II 固 定 負 債	1,327,410
1 有 形 固 定 資 産	3,473,542	長期借入金	1,319,600
建築物	1,521,671	その他の固定負債	7,810
構築物	53,346		
医療用器械備品	192,610		
車両及び船舶	0		
機械装置	17,713		
土地	1,688,202		
2 無 形 固 定 資 産	17,817		
借地権	9,017		
ソフトウェア	8,427		
その他の無形固定資産	373		
3 その他の資産	112,485		
保証金	72,948		
長期貸付金	30,440		
長期前払費用	8,880		
その他の固定資産	217		
		負債合計	1,719,113
		純資産の部	
		科 目	金 額
		I 基 金	0
		II 積 立 金	4,367,114
		資本積立金	442,780
		別途積立金	2,000,000
		繰越利益積立金	1,924,334
		純資産合計	4,367,114
資産合計	6,086,227	負債・純資産合計	6,086,227

(注) 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

〔決算様式4-1〕

法人名 医療法人 衆 済 会  
所在地 名古屋市市中村区竹橋町35番28号

※医療法人整理番号 00024

(※ 上記は記載する必要なし)

損 益 計 算 書  
(自 令和 3年 4月 1日 至 令和 4年 3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 事業損益		
A 本来業務事業損益		
1 事業収益		4,912,763
2 事業費用		
(1)事業費	4,740,053	
(2)本部費		4,740,053
本来業務事業利益		172,710
B 附帯業務事業損益		
1 事業収益		139,200
2 事業費用		218,817
附帯業務事業損失		79,617
C 収益業務事業損益		
1 事業収益		0
2 事業費用		0
収益業務事業利益		0
事業利益		93,093
II 事業外収益		
受取利息	31	
その他の事業外収益	315,614	315,645
III 事業外費用		
支払利息	7,995	
その他の事業外費用	32,355	40,350
経常利益		368,388
IV 特別利益		
固定資産売却益	0	
その他の特別利益	140	140
V 特別損失		
固定資産売却損	0	
その他の特別損失	14,421	14,421
税引前当期純利益		354,107
法人税・住民税及び事業税	79,431	
法人税等調整額	0	79,431
当期純利益		274,676

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。

2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

〔決算様式2〕

法人名 医療法人 衆 済 会  
所在地 名古屋市 中村区 竹橋町35番28号

※医療法人整理番号 00024  
(※ 上記は記載する必要なし)

財 産 目 録  
(令和 4 年 3 月 3 1 日現在)

1. 資 産 額	6,086,227 千円
2. 負 債 額	1,719,113 千円
3. 純 資 産 額	4,367,114 千円

(内 訳)		(単位：千円)
区 分		金 額
A 流 動 資 産		2,482,383
B 固 定 資 産		3,603,844
C 資 産 合 計 (A + B)		6,086,227
D 負 債 合 計		1,719,113
E 純 資 産 (C - D)		4,367,114

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。			
土 地	(□ 法人所有 □ 賃借	■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))	
建 物	(□ 法人所有 □ 賃借	■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))	

## 様式 6

## 監 事 監 査 報 告 書

医療法人 衆済会

理事長 両角 國男 殿

私たちは、医療法人衆済会の令和3年度会計年度（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

## 監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

## 記

## 監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和 4 年 5 月 17 日

医療法人 衆済会

監事

吉野 彩子

監事

輝原 賢 俊